

# ハナ差!!ドトウかわし有馬制す

# 無敵

# オペラオー



4角後方も直線で馬群抜け出す

12月24日  
日曜日  
2000年  
(平成12年)  
PM06:30



第45回有馬記念

24日 G1、芝2500メートル 16頭立て 中山競馬場  
今世紀最後の一番は、1番人気テイエムオペラオー(牡5、栗東・岩元)が、ハナ差で制した。昨年3着の雪辱を果たし、2000年は重賞を8戦8勝で締めた。重賞8連勝はJRA新記録。テイエムオペラオーの勝ちタイムは2分34秒1。2着にメイショウドトウ(牡5、栗東・安田伊)、3着にはダイウテキサス(牡8、美浦・増沢)が入った。

4角では後方に位置したテイエムオペラオー(手前)だったが、直線で馬群を割って追い込み、メイショウドトウを鼻差かわして有馬記念を制した。左上はゴールでのメイショウドトウ(手前)とオペラオー(向こう側)。左は雄叫びをあげる和田騎手

# G15連勝! 2000年8戦全勝!!

